

「新春マスターズスイムミート 2018」
大阪会場 開催のご案内

拝啓 時下 貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
この度は、新春マスターズスイムミート大阪会場にお申込みいただき誠にありがとうございます。
さて、大会の詳細が決まりましたのでご案内します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきま
すようお願いいたします。参加者は1946名で、2日間にわたる大会となります。大会の運営に支障をきたさ
ないように、また、競技時間を少しでも短縮するため、参加選手に競技の運営内容を熟知の上、ご参加いた
だくようご案内ください。マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加
者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、各参加チームにご配慮とご協力をお願いいたします。

敬具

【会場案内】 東和薬品ラクタブドーム（大阪府立門真スポーツセンター） サブプール
大阪府門真市大字三ツ島3丁目7番16号
室内：メインプール 25m×7レーン アッププール 23m×7レーン

【日 程】 2018年1月20日(土)・21日(日)

20 日 (土)	開 場	7:45	21 日 (日)	開 場	7:45
	ウォーミングアップ			ウォーミングアップ	
	メインプール	7:50~9:05		メインプール	7:50~9:05
	アッププール	7:50~競技終了		アッププール	7:50~競技終了
	公式スタート練習	8:45~9:05		公式スタート練習	8:45~9:05
	競技開始	9:15		競技開始	9:15
	競技終了	17:50		競技終了	18:00

※両日とも9:00までの時間は、1Fレストラン南側の入口からのご入場となります。

【進行予定】 ※開会式・閉会式は行いません。又、日本記録樹立者の表彰は行いません。

	20日(土)			21日(日)		
	NO	競 技 種 目	予定時刻	NO	競 技 種 目	予定時刻
	1	女子100m個人メドレー	9:15	23	女子100m自由形	9:15
	2	男子100m個人メドレー	9:56	24	男子100m自由形	9:51
	3	女子25m自由形	10:38	25	女子100m平泳ぎ	10:42
	4	男子25m自由形	10:52	26	男子100m平泳ぎ	11:15
	5	女子25m平泳ぎ	11:06	27	女子100m背泳ぎ	11:49
	6	男子25m平泳ぎ	11:17	28	男子100m背泳ぎ	12:11
	7	女子25m背泳ぎ	11:26	29	女子100mバタフライ	12:34
	8	男子25m背泳ぎ	11:37	30	男子100mバタフライ	12:46
	9	女子25mバタフライ	11:45		表 彰	13:06
	10	男子25mバタフライ	11:56	31	混合4×50mメドレーリレー	13:11
		表 彰	12:07	32	女子50m自由形	13:35
	11	女子4×50mメドレーリレー	12:12	33	男子50m自由形	14:05
	12	男子4×50mメドレーリレー	12:28	34	女子50m平泳ぎ	14:46
	13	女子200m自由形	12:39	35	男子50m平泳ぎ	15:07
	14	男子200m自由形	13:30	36	女子50m背泳ぎ	15:35
	15	女子200m平泳ぎ	14:28	37	男子50m背泳ぎ	15:52
	16	男子200m平泳ぎ	14:59	38	女子50mバタフライ	16:07
	17	女子200m背泳ぎ	15:32	39	男子50mバタフライ	16:21
	18	男子200m背泳ぎ	16:02		表 彰	16:37
	19	女子200mバタフライ	16:32	40	混合4×50mフリーリレー	16:42
	20	男子200mバタフライ	16:46	41	女子200m個人メドレー	17:01
		表 彰	17:06	42	男子200m個人メドレー	17:24
	21	女子4×50mフリーリレー	17:11		競技終了予定時刻	18:00
	22	男子4×50mフリーリレー	17:17			
		多人数特別リレー(アトラクション)	17:30			
		競技終了予定時刻	17:50			

※ 上記時刻は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。
必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにしてください。

【リレーオーダー変更締め切り時間】

20日(土)		21日(日)	
●(No.11.12) 女男4×50mドレリル-	10:00	●(No.31) 混合4×50mドレリル-	11:00
●(No.21.22) 女男4×50mフリル-	15:00	●(No.40) 混合4×50mフリル-	15:00
●多人数特別リレー申し込み・変更	13:00		

■一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（一部抜粋）■

- (1) 出発について（背泳ぎを除く）
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。（MSW4.1）
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。（MSW4.1）
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。（MSW4.1）
- (2) 背泳ぎについて
 - a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ている必要がある。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から1.5m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から1.5mの地点までに、頭は水面上に出ている必要がある。（MSW6.4）
 - b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。（MSW6.5）
- (3) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。（MSW8.3）
 - b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。（MSW8.4）
 - c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から1.5m地点までに頭は水面上に出ている必要がある。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ている必要がある。（MSW8.5）
- (4) 招集について
 競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。（MSW10.4）
- (5) 競技終了後の退水について
 泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。（MSW10.9）
- (6) リレー競技の第1泳者の記録について
 4×25mのリレー競技を除きリレーの第一泳者の記録は新記録に申請することができる。（MSW13.5）
- (7) 水着の規定について
 競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。（MSW15.1）
 ※水着改正についての詳細は、（一社）日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

【競技上の注意】

1. 競技は、2018年（一社）日本マスターズ水泳協会競技規則にのっとり実施します。
2. 年齢は、暦年齢（2018年12月31日現在の満年齢）とします。
3. 競技は、男女別（混合リレーを除く）、年齢区別のタイムレース決勝とします。

25m・50m・100m種目は、エントリーに従い男女別・年齢区別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。200m種目は、男女別・エントリータイム順に組み分けを行ない、遅い組から速い組への

順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分をエントリータイムで組み分けを行う組もあります。

4. エントリータイムは申込み時に申告されていますが、競技進行を速やかに行う上で明らかに申告タイムが違う場合（1分以上）は訂正用紙に記入の上、インフォメーションデスクへ提出してください。

5. IDカードについて

- 1) 参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ず受け取ってください。（チーム責任者は、必ず各選手にお渡しください。）IDカードは、参加選手であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、首から下げるなど会場で見える位置に必ず携帯してください。
- 2) IDカードの以下の項目に、貼付・記入をお願いします。
 - ・顔写真（表面）：選手の顔が判別できる写真（3cm×4cm）を貼付してください。
※ 顔写真については強制ではありませんが、IDカードの取り違いなどを未然に防ぐためにも写真の貼付をお勧めします。本人確認や忘れ物予防等競技運営では必要ですのでご協力をお願いします。
 - ・誓約書（表面）：誓約項目を確認のうえ、必ず署名をしてください。
 - ・大会当日緊急時の連絡先（裏面）：参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。
- 3) 「IDカード」の紛失および忘れた場合は再発行所にて再発行してください。再発行料300円が必要となります。

6. 受 付

- 1) チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、「チーム受付票」を受付へ提出してください。チームにまとめて参加賞をお渡しします。
- 2) 「プログラム引換券」を大会受付に提出し、予約数分とお引き換えください。「プログラム引換券」は予約冊数分の枚数が同封されていますので、購入者本人（または、代表者1名がまとめて）が大会受付に提出してください。
- 3) 公認記録証は大会終了後、記録を印字しリザルト新聞と合わせてチーム宛にお送りします。棄権者・失格者は公認にならないためお渡しできませんので予めご承知おきください。

7. チームリーダーミーティング

両日とも 8時05分から招集所にて行います。

競技上の注意事項や規則改定については、この折に連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。今年度の規則改正についてはその折にご説明します。

8. 招 集

- 1) 招集所は、メインプール観覧席側にあります。
- 2) 招集所へは、25m種目は自分の出場する種目・組の10レース前までに、その他の種目は6レース前までにお集まりください。
- 3) 招集所では「第〇組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員にIDカードを両面提示し、組・レーン・名前を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。競技の進行をご確認の上、招集遅れのないようご注意ください。
 - ※ 最初の種目は競技開始10分前より招集を開始します。
 - ※ IDカードのケースにはIDカード以外のものは入れないでください。（両面提示が必要なため）
- 4) IDカードの誓約書欄に署名・緊急連絡先に記載がないものは招集を受ける事が出来ません。
- 5) 25m種目もIDカードが必要です。レース終了後IDカード返却デスクにて返却します。必ずIDカード返却デスクに立ち寄り、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。他の選手のIDカードと間違わないよう注意してください。取り間違いのないようにIDカードへの写真貼付をお勧めします。
- 6) 自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- 7) 25m種目に出場する選手はスタートサイドに荷物の置き場がありませんので、お持ちいただかないようお願いいたします。
- 8) リレー種目では、招集所で出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- 9) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
 - ※ 出場選手は『IDカード』をチーム責任者より必ずお受け取りください。
 - ※ レース後『IDカード』を忘れないようお持ち帰りください。
 - ※ お忘れの『IDカード』は各種目終了後、大会受付で保管します。

＜よくある間違い＞

自分の前の組で同じレーンの選手が棄権していた場合、招集又はレーンの後ろに並び際、前につめてしまう方がいます。必ず泳ぐ前に同じ組で泳ぐ選手を確認しておくなど間違いがないようにご自身で確認してください。（特に25m・50mは間違える方が多いのでご注意ください）

9. スタート/プールからの退水について

＜スタート＞

出発合図の号令を、従来の「用意（ヨーイ）」から「take your marks（テイク・ユア・マーク（ス）」で行います。公式スタート練習で事前に確認ください。

- 1) スタートは、25m種目を除きオーバー・ザ・トップ法式で行います。
- 2) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面の観点から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- 3) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、計時員（25m種目を除く）にご自分の名前を伝えレーンを確認してください。
- 4) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。
- 5) 公式スタート練習は、両日とも8：45～9：05までメインプール全レーン（第1レーンは背泳ぎ専用）で行います。変更がある場合は当日通告より発表します。
- 6) 競技中常時アッププール1レーンをスタート専用レーンにする予定です。前の泳者との間隔を十分にとり安全にご利用ください。スタートが初心者の方はコーチの指導の下にお願いします。安全面で問題があると判断した際は中止する場合があります。深く飛び込むことのないようお願いいたします。尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- 7) バックストロークレッジは、25mを除く背泳ぎ種目及びメドレーリレーにて使用できます。選手席に入場したら、バックストロークレッジの高さ調整をただちに行ってください。また、使用しない場合は折り返し監察員に申し出てください。

＜プールからの退水方法＞

- 1) 他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水します。
- 2) 退水は、25m種目を除きレーンローブにつかまり水中で待機して、次の組がスタートしたら競技役員の指示に従い、横へ移動（1～4レーンの泳者は1レーン横、5～7レーンの泳者は7レーン横）してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- 3) 25m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう速やかに横へ移動し退水してください。

10. ウォーミングアップ/スタート練習

- 1) 大会期間中は、メインプール、サブプールの定められた時間で、ウォーミングアップが可能です。
- 2) メインプールの水深は160cmとなります。サブプールの水深は140cmとなります。
- 3) 公式スタート練習は、メインプール全てのレーンにて8：45～9：05に行います。スタート側より折り返し側への一方通行での利用とし、1・2レーンはバックストロークレッジ使用者の背泳ぎ専用レーンとします。変更のある場合は当日通告よりご案内します。公式スタート練習までの時間は1・2レーンをスタート専用レーンとします。尚、1レーンはバックストロークレッジ使用者の背泳ぎ専用レーンとします。使用しない方の利用はできません。前の泳者と距離をあけ利用してください。
- 4) サブプールには常時、ダッシュレーンを設置しております。それ以外のレーンでの飛び込みは禁止です。水深は140cmでメインプールとは異なります。使用する際は安全を心掛け無理な飛び込みはおやめください。また初心者の方の飛び込み練習はご遠慮ください。安全に問題があると判断した時点で、取りやめる場合がありますので予めご承知おきください。

11. リレー種目

リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要な事項を全て記入の上、締め切り時間までにインフォメーションデスクへご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。

変更は1度のみとなります。エントリータイム及び年齢区分の変更はできません。

- 1) 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず一人1回しか出場できません。
- 2) リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
- 3) オーダー変更の際、個人種目に出場している方以外の上場は出来ません。
- 4) 棄権する場合は、棄権用紙に必要な事項を記入の上、インフォメーションデスクへ提出してください。
- 5) リレーの第2泳者以降で泳者が水中からのスタートを希望される場合は、審判長の許可が必要の為、出場申

告用紙に記載の上インフォメーションデスクへ申請してください。申請がなく水中からスタートした場合は、記録が公認にならない場合があります。

12. 表彰

- 1) 各種目の年齢区分の上位3位までの選手にメダル（ピンズ）を授与します。
- 2) マスターズ世界記録・日本記録を突破した選手には、世界記録突破証・日本記録樹立証を授与します。
- 3) メダルの受け取りは大会終了までに必ず本人（リレー種目も本人）が行ってください。
- 4) メダルの受け取りにはIDカードが必要となります。下記の受け取り方を必ずご確認ください。
- 5) チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。
- 6) 大会記録を突破した選手には大会新記録証を授与します。
- 7) 世界記録突破者にはデサントジャパン株式会社様および日本水産(株)様より記念品が贈られます。
- 8) 日本記録樹立者にはデサントジャパン株式会社様より記念品が贈られます。
尚、記念品は大会中にお受け取りください。大会終了後のお渡しはできませんので予めご承知おきください。

《メダルの受け取り方》

- ① メダル引渡所に設置されている【メダル引換証発行機】に、IDカードのQRコードをかざしてメダル引換証を発行する。引換証には、QRコードをかざした時点で獲得しているメダルの一覧が印字されています。内容を確認してください。
- ② メダル引換証にサインをする。
- ③ メダル引渡所の競技役員へメダル引換証を提出し、メダルを受け取る。
※リレー種目は、チームにまとめてではなく、各泳者のメダル引換証に印字されます。
※メダル引換証は該当種目につき1度しか発行できません。紛失しないように注意してください。

13. 日本記録（リレー第1泳者）・世界記録申請（リレー第1泳者含む）および日本記録・

世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ申告してください。国際水泳連盟（FINA）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要のため大会受付への申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はFINA承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。

日本記録に関しては、レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認をします。承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。リレー種目の第1泳者の新記録の申請が可能になりました。リレー種目の第1泳者で世界記録・日本記録に挑戦される選手は必ず申告を行ってください。

※規定用紙はインフォメーションデスクでお受け取りください。

14. 水着等について

※水着改正についての詳細は、[\(一社\)日本マスターズ水泳協会ホームページ](#)をご覧ください。

15. 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。（一般選手からの抗議の申請は出来ません。）抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料の返金はできません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

16. 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございましたも一切責任は負えません。観覧席のイスの上や選手控え場所・プールサイドに小銭入れ、カードケース、携帯電話を袋の中に置いたままウォーミングアップし、盗難に遭うことがよくありますのでご注意ください。

- 1) 貴重品ロッカーとして**チームに1つロッカーを貸し出します。**

ご希望のチームは「更衣室ロッカー使用禁止について」のご案内をお読みいただき「ロッカー使用申請書」

に必要事項をご記入の上、代表者が受付へ申請書を提出しキーをお受け取りください。但し、ロッカー1つの保証金として2,000円をお預かりします。2,000円はキー返却時にお返しします。(ロッカーキーを必ず返却していただく為の処置です) チーム用の貴重品ロッカーはサブアリーナ更衣室内にあります。

2) つり銭のいらぬようお願いします。(できるだけ千円札2枚でお願いします)

3) 個人でロッカーの使用を希望される方は有料(500円)にて大会用更衣室内ロッカーを貸出します。希望者は別紙「有料個人ロッカー申請書」にご記入いただき大会受付にて手続きをお願いします。数に限りがありますので予めご承知おきください。

17. 選手席

選手席は、サブアリーナとなります。サブアリーナではシートが必要となります。各チームでご持参ください。体育館のためかなり冷えますので、温かい服装をお勧めします。

選手席のスペースは限りがありますので、各チーム譲り合ってください。

サブアリーナは履物厳禁の為、履物はサブアリーナ入場の際、各自で袋に入れご利用ください。入口前に放置することのないようお願いします。尚、21日(日)のサブアリーナ使用は**17:15**までとさせていただきますのでご協力をお願いします。

観覧席・サブアリーナにプライオリティエリアを設けています。利用は高齢者・お体の不自由な方・1名で参加されている方に限らせていただきます。ただし、混み合っている場合は高齢者・お体の不自由な方を優先させていただきます。このエリアでの場所取りはできません。

18. カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影許可について

撮影許可なしでカメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影を希望される方は、受付にて撮影の許可証(ゼッケン)を受取り、撮影の際は必ず **着用してください**。許可証を着用せずに撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。尚、撮影許可証があっても、メインプール側プールサイドでの撮影はできませんので予めご承知置きください。

19. 会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となる場合がありますので注意してください。

なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

【申告が必要な場合について】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて出場種目開始予定時間1時間前までにインフォメーションデスクへ申告を行ってください。

1) 世界記録に挑戦する方

世界記録に挑戦する方は、【13. 日本記録(リレー第1泳者)・世界記録申請(リレー第1泳者含む)および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。

2) テープ等をされる方

本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方はインフォメーションデスクにて使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。

3) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方

エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。

4) 出場に介助が必要な方

出場に介助が必要な方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

5) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

世界記録の挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。詳細は【11. リレー種目5】を確認してください。

【施設上の注意】

1) 会場内での飲食が可能な場所は、サブアリーナ2階観覧席のみとなります。

2) 会場内での喫煙は禁止です。会場外のレストラン横の喫煙場所をお願いします。

- 3) ごみは各自または各チームで持ち帰ってください。館内にはごみ箱がありません。また大阪市交通局より門真南駅のごみ箱があふれて困るとの苦情をいただきます。今後の大会開催に支障が出ることも考えられますので、くれぐれも自宅での処分をお願いします。
- 4) プールサイドは土足厳禁です。素足でご利用ください。
- 5) プールサイド、更衣室以外での水着姿は禁止です。マナーを守っていただきますようお願いいたします。
- 6) 更衣室のロッカーは使用禁止です。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応します。ご了承ください。（個人ロッカー利用希望者は大会受付でお手続きください＜有料＞）
- 7) 車での来場は禁止です。
- 8) サブプール観覧席・通路・ロビーでのシート敷き、場所取りはできません。
サブプール観覧席手前ブロックはプライオリティエリアとします。お体の不自由な方、高齢者、お一人で参加の方はこちらのお席をご利用ください。（場所取りはできません）サブアリーナ選手控え室にも控え場所を設けております。ブルーシートを敷いておりますので案内標示ある場所をご利用ください。
注）場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保すること。
- 9) その他施設は、他の団体が使用されています。マスタース関係者は立ち入り禁止となります。

【その他】

- 1) 報知新聞特別号リザルトブック版は、2月下旬に郵送で各チームへ、出場者分お送りします。
- 2) 総合ランキングは後日（3月上旬）、お申込みのチームへお送りします。
- 3) 大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にて保管していますが、大会終了後1週間で廃棄処分します。
- 4) お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。
チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ・責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
 - ・責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時の連絡先について確認の連絡をした際に伝えられるよう準備してください。
 ※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- 5) 私的営業活動の禁止
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- 6) 不可抗力による中止の際の対応
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加賞」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- 7) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ＜個人情報＞
 - ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・競技結果としてホームページ、マスタースニュース等の媒体に掲載します。
 - ＜肖像＞
 - ・大会報告としてホームページ、マスタースニュース、報知新聞特別号等の媒体に使用します。
 - ・以降マスタース水泳の普及活動のために使用します。
 - ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本実行委員会に帰属します。
- 8) 会場内での撮影について
競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。
なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。
- 9) 同封のリレーオーダー変更用紙・棄権申し出用紙等はコピーして利用ください。
- 10) 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出してください。
- 11) 大会記念品を販売します。大会参加の記念にお買い求めください。
（Tシャツ：2,000円、シリコンキャップ：2,000円、メッシュキャップ：1,100円、タフキャップ：2,000円、セーム：1,500円、マルチバッグ：1,500円）

【健康管理】

- 1) 大会中の健康管理は、本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- 2) 会場内でけがや体調不良になられた場合は、救護係にて応急処置のみ行います。救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送された場合、その治療費は全て個人の負担となります。
- 3) 当日ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- 4) 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。
- 5) 事故予防標語「マスタース キーワード9」を選手へ徹底してください。
万一来場、保険証のコピーをご持参ください。

☆ 自己申告ランキング☆

各種目・男女別で申告タイム（エントリータイム）に一番近いタイムで泳いだ方に、素敵な景品を!（年齢区分は関係ありません）該当者は速報掲示板の「自己申告ランキング」及び通告で発表します。この賞はマスタースイマーの皆さんが順位にこだわらず、マイペースに自分自身の目標をもって出場していただけるよう、また、自分のタイムを理解して出場していただくことを目的とし、協賛いただいております。是非、大会の楽しみの一つになれば幸いです。該当者の方はIDカードをお持ちの上、メダル引渡所にてお受け取りください。尚、賞品のお渡しは大会期間中に限らせていただきます。タイム差が同じ場合、年齢の高い方が優先となります。予めご承知置きいただきますようお願いいたします。

☆ スポーツ報知掲載・リザルトプレゼント☆

今回の大会の成績をスポーツ報知版リザルトとして(新聞サイズ)作成し、大会終了後、参加者全員にお渡しします。(大会終了約1カ月後)

また、スポーツ報知版リザルトにおいて、大会のトピックスを掲載する予定です。大会中取材をさせていただきますのでご協力ください。

表彰ボード前にて、選手役員問わずコメントボードにメッセージや2018年の抱負などを記載し、写真を撮らせていただきます。その写真をリザルト新聞に掲載させていただきます。

撮影時間は両日①11:00~11:30 ②15:00~15:30の2回です。是非お立ち寄りください。

☆ 「甘熟王プレゼント 多人数特別リレー」☆

1月20日(土) No.22男子4×50mフリーリレー終了後、多人数特別リレーを行います。

第1泳者50m + 第2~第9泳者25m + 10泳者50m = 300m。10名での競技となります。定員は14チームです。

残り2チームの枠があります。参加費は1人300円×10名=3,000円です。

大会当日お友達を見つけて大会受付へ申し込みください。公認ではありませんので他チームの方との参加が可能です。3位までに入賞のチームには選手全員に(株)スミフル様よりパイナップルがプレゼントされます♪

●リレーオーダー提出期限は1月20日(土)13:00までとします。

提出後に変更がある場合は締め切り時間までに1回変更が可能です。

●リレーのチーム略称名は6文字以内でお好きな名前を記入してください。チーム名は大会でアナウンスされますので掲載できないような名前をつけないようお願いします。

●歴年齢は2018年12月31日現在の年齢を記入してください。

●年齢制限はありません。ただし、女性を2名以上含んでお申し込みください。

●アトラクション種目のためマスタース登録をされていない選手の参加も可能です。

●本大会の競技に出場されていない方のアッププールのご利用は16時以降となります。

☆1月20日(土)は16時以降よりアトラクションリレーに出場される方もアッププールの利用が可能です。出場者に小さいお子様がいる場合、アッププールを安全上の理由により専用レーンを設けさせていただく場合がありますので予めご承知おきください。

【デサントジャパン株式会社】

水着の試着会を行います。是非レースやウォーミングアップでお試ください。
皆様のお越しをお待ちしております。

【日本水産株式会社】

ご自身の血管年齢を測定いただけます。是非お立ち寄りください。(測定器の台数に制限あり
希望者多数の場合先着順となります)

◆SPORTS EPA ボディ&プレス ヨガ 1月20日(土)・21日(日)

①10:30~11:00 ②13:00~13:30 各回25名

インストラクターRicaによるボディ&プレスヨガにどうぞご参加ください。

◆じゃんけんゲーム 1月21日(日) ◆ ①11:00~ ②14:00~

恒例のじゃんけんゲームを行います。今年も、日本水産株式会社様より景品をご用意しておりますので、皆様の参加をお待ちしています。

【株式会社スミフル】

参加者の皆様に美味しいバナナをご用意しております。泳ぐ前後にちょうどいい大きさを提供しますので、是非お立ち寄りください。

【クリオ販売株式会社】 1月21日(日)

サブアリーナにて、「無料体験会」を実施します。レース前のコンディショニングに是非ご利用ください。

【株式会社リンク】

大人気のドライフルーツ等を販売しております。是非お立ち寄りください。

【スポーツ用品販売】

メダル引渡所前にて、大会記念グッズ(Tシャツ・シリコンキャップ・メッシュキャップ・タフキャップ・セーム・マルチバッグ)・水着などスポーツ用品を販売します。
皆様のお越しをお待ちしております。

大会前にスタートリストを公表します。東洋電子システムHP または
下記 URL・QR コードでご確認ください

<http://www.tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2018&M=1&GL=0&G=9>





【交通の案内】

※新大阪駅より、約40分から50分

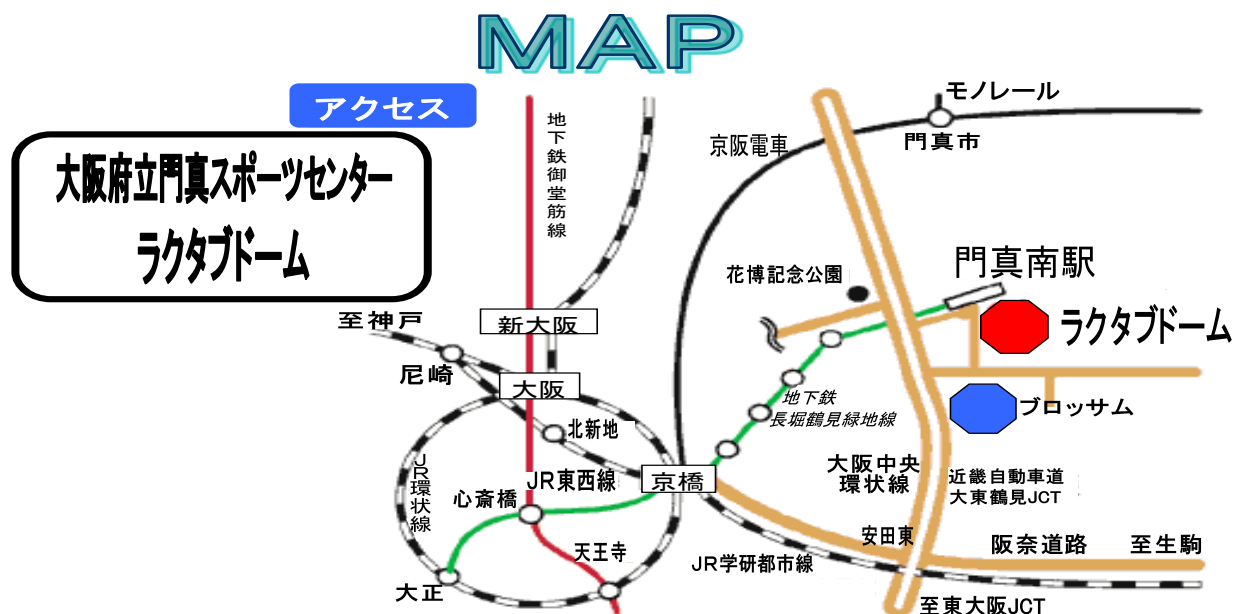
- ① JR東海道・山陽本線にて「大阪駅」へ。
- ② 大阪駅で環状線外回りに乗り換え3つ目の「京橋駅」下車。
- ③ 大阪市営地下鉄長堀鶴見緑地線「京橋駅」へ移動(約3分)。「京橋駅」より5つ目の「門真南駅」(終点)下車。徒歩1分

※大阪駅より、約30分から40分

上記②から同じ。

※なんば駅より、約25分から35分

- ① 大阪市営地下鉄御堂筋線「なんば駅」乗車し、次の駅「心斎橋駅」で下車乗換え
- ② 地下鉄長堀鶴見緑地線に乗り換え12番目の「門真南駅」(終点)下車。徒歩1分。



〒571-0015
大阪府門真市三ツ島3丁目7番16号
TEL 072-881-3715